

# 石神井の教育

平成26年度

「しゃくじい」特別号

平成26年4月11日

練馬区立石神井小学校  
校長 西山 守

早わかり

保存版

本校の目指す学校像です

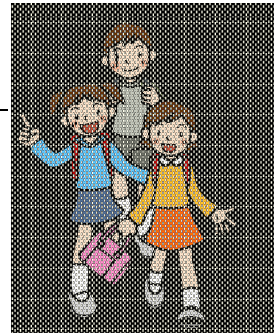
## 「和」と「活力」にあふれる学校

「和」とは、生きがいの中の一つ「居がい」のこと、つまり、周囲の人に安らぎと温かさを感じられるつながりのある状態を、ここでは指しています。

「活力」とは、生きがいの中の一つ「行きがい」のこと、つまり、目標や自己の向上のため進んでいく充実感や達成したときの成就感を、より感じられるよう意欲的に活動している状態を、ここでは指しています。

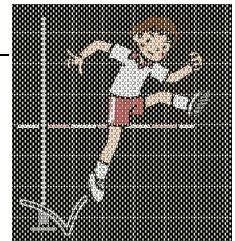
### 「和」にあふれる具体的な姿の例

- \* 明るくあいさつや会話がとびかう。
- \* 友達のことでも考えて行動しようとしている。
- \* 間違いや失敗を許し合える雰囲気がある。
- \* 協力して活動している。
- \* 互いの個性、伸び、努力を認めようとしている。



### 「活力」にあふれる具体的な姿の例

- \* 知的な好奇心が旺盛である。
- \* 向上心があり学習や各種の活動に意欲的である。
- \* 考えることに喜びを感じている。
- \* 健全な批判精神や競争意識をもち学び合い競い合っている。
- \* 元気に運動している。



このような姿が多く見られれば、  
本校の教育目標 「よく考える子」 「思いやりのある子」  
「根気よくやり抜く子」 「元気な子」  
が達成されると考えます。

こんなことに取り組みます！！

## その1 体力の向上や健康・安全教育の充実を図ります。

生活時程を工夫し、運動などに親しめる時間を増やします。  
体育学習の充実（校内研究で実施）や体育的活動を実施します。  
なわとび週間、石小ギネス、マラソン大会などを実施します。  
全学年スポーツテストを実施し、分析結果を日々の運動に生かせるようにしていきます。  
日常の安全指導とともに、防災訓練、セーフティー教室、情報モラル教室、交通安全教室などを実施していきます。  
「早寝早起き朝ご飯」など「食」や健康に関する指導を進めていきます。

## その2 豊かな心の育成を図ります。

人権尊重の精神を養っていきます。

- ・互いに尊重し合いみんなが安心して過ごせるようにしようとする態度を育てます。
- ・「人権の花」運動を実施します。

基本的な生活習慣の定着を図ります。

- ・あいさつや返事をしっかりする。
- ・友達を「さん」「くん」をつけてよぶ。
- ・友達の心や体を傷つけない。
- ・危険な行動はしない。
- ・時間やきまりを守る。 など

指導の指針となる「学習スタンダード」などを活用し、日常的に全校一貫した指導を展開します。  
新しい道徳資料「私たちの道徳」などの活用や道徳授業地区公開講座などを通し、保護者・地域の皆様と共に道徳性を育てていきます。  
異学年のたてわり交流活動を、継続的に行います。  
特別活動（学校行事・児童会活動・学級活動・クラブ活動）を充実させ主体性や協調性を養います。

## その3 学ぶ力の育成を図ります。

生活科や石小タイム（総合的な学習の時間）を中心に、地域の学習財を活用した、体験的な活動を取り入れた学習、自ら課題を設定し、解決していく学習を充実させます。そして、「話し合う力」「考える力」「表現する力」などの育成に力を入れます。  
算数では、3学級を4つのグループに分け、少人数による学習を実施し、一人一人に応じた指導を充実させます。（3年生以上）  
学年での教材研究を活発化し専門性を生かしたり、合同授業などを実施し、複数の目で子ども見取りながら、学年全体として学ぶ力を高めます。  
読書の時間を継続的に設け、言語能力・思考力・想像力・集中力等の向上に役立てます。  
石神井中学校・上石神井北小学校と合同で研究に取り組み、小中9年間で一貫した教育課程を工夫していきます。

## その4 保護者・地域とのつながりを深めます。

5月に開校140周年記念行事を実施し、学校や地域に対する愛着や地域との関係を深めていきます。  
相談する機会を設け、児童や保護者の方の相談に応じます。  
<スクールカウンセラー ・ 心のふれあい相談員 ・ 校長など>  
学校公開日・ホームページ等で学校の様子を広く公開していきます。  
各学級からたよりを発行します。  
PTA活動、学校応援団による「ひろば」、育成委員会・青少年委員による地域行事等に協力していきます。